

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進捗状況等についてお知らせします。

仮下り線への線路切替え工事について

一切替え工事が無事完了しました

以前よりお知らせしてまいりました、下り線路を北側の仮下り線路に切替える工事を、平成21年10月31日（土）夜間から11月1日（日）早朝にかけて実施完了致しました。

当日は、700人を超える作業員が工事区内の6箇所では軌道の切替えや架線の調整、信号設備の切替えなどを行いました。また、星川駅下り線ホームにおいては22:00過ぎから線路移設、2番線のホーム拡幅工事を行ないました（写真-①～④参照）。



写真-① 人力による軌道振込み作業（天王町1号踏切横兵方）



写真-③ 星川駅2番線のホーム拡幅作業（海老名方を望む）



写真-② 架線切替え調整作業（天王町3号踏切横兵方）

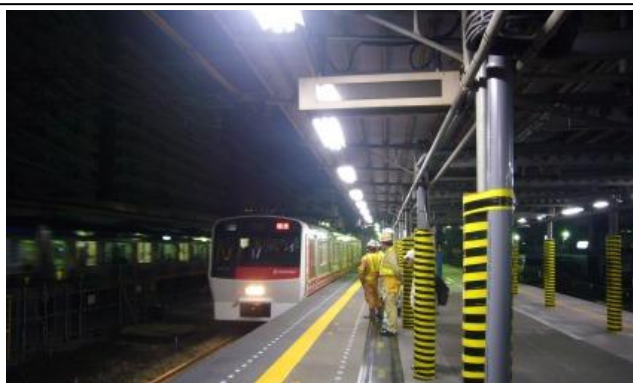


写真-④ 5時10分頃仮下り線を走行する試運転列車（星川駅下りホームより横兵方を望む）

当日の夜は、沿線にお住まいの方々にご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力により無事作業を完了することができました。あらためて深く感謝いたします。

今後の予定としては旧下り線、架線を撤去し、空いたスペースに将来の本設高架橋の基礎杭を施工、星川駅下りホームではホームの拡幅に合わせ、上屋の改造を行います。

また、来年は星川駅の1番線を北側に切替える工事を予定しています。

踏切長縮小工事について

星川1号、2号、4号踏切の踏切長が短くなりました

下り線を北側の仮下り線に切替えたことで、従来の広く空いていた上下線間が縮まりました。それに伴い、踏切長を下表の通り縮小します。

星川1号踏切は11月11日、星川2号踏切は11月7日、星川4号踏切は12月12日にそれぞれ縮小しました（写真-⑤、⑥参照）。残りの踏切に関しても支障している既設設備を撤去次第順次縮小し、年度内には縮小を完了する予定です。

踏切道名	踏切長：m (切替前→切替後)	備考
天王町1号	11.5→8.6	
天王町2号	12.8→8.9	
天王町3号	24.3	踏切長の変更なし
星川1号	19.8→14.6	11月11日縮小済み
星川2号	24.7→11.5	11月7日縮小済み
星川3号	12.5	踏切長の変更なし
星川4号	15.9→10.6	12月12日縮小済み
星川6号	11.4	踏切長の変更なし



写真-⑤ 星川1号踏切の現況（南側から北側を望む）



写真-⑥ 星川2号踏切の現況（南側から横兵方を望む）

ホシテン豆知識(その8) 踏切保安設備について

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

前段で踏切長縮小工事についてお知らせしましたが、今回は踏切保安設備についてご紹介します。踏切は遮断桿の開閉により、軌道と道路を遮断することで踏切での安全な交通を確保するものですが、様々な機器が連動して動作しています（図-①参照）。通常は進行する列車に対し、踏切動作反応灯で踏切遮断機が降下完了したことを知らせていますが、万が一列車接近時に障害物等が支障した場合、障害物検知装置（検知方法は光式など）が作動し、踏切の上下線の手前に設置されている発光信号機が点灯します。（非常ボタンの操作時にも同様）これにより、踏切道内に車や人が取り残されてしまった場合、進入してくる列車に知らせることが出来ます。

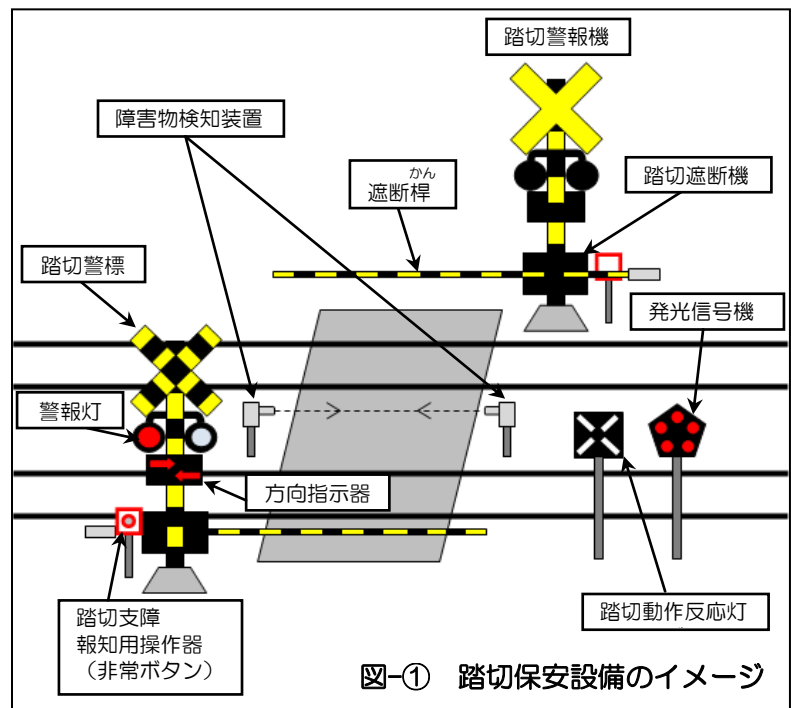


図-① 踏切保安設備のイメージ

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当
Tel 045 (671) 2792
 - 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
Tel 045 (335) 6733
- ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>